

# 会 議 録

## 1 会議名

平成28年度第1回大島区地域協議会

## 2 議題（公開・非公開の別）

(1) 人事異動について（公開）

(2) 確認（公開）

・地域協議会に係る諸事項の確認について

(3) 地域協議会の審議事項について（公開）

・会長及び副会長の選任

・会議の運営に関する事項

(4) その他（公開）

・地域活動支援事業について

## 3 開催日時

平成28年5月10日（火）午後3時00分から午後5時00分まで

## 4 開催場所

大島コミュニティプラザ2階 市民活動室1

## 5 傍聴人の数

2人

## 6 非公開の理由

—

## 7 出席した者（傍聴人を除く。）氏名（敬称略）

・委員：飯田國男、石塚総子、内山愛治、高橋和夫、高橋光成、武江一義、中村朝彦、早川丈夫、丸田新一、丸田新一、本山啓市、吉原忠正

・事務局：大島区総合事務所 古田所長、滝沢次長、武田市民生活・福祉グループ長 小酒井班長、熊木主事、宮本地域おこし協力隊員

浦川原区総合事務所 山崎産業グループ長、小林建設グループ長

（以下グループ長はG長と表記）

## 8 発言の内容

### 【滝沢次長】

- ・ 会議の開会を宣言
- ・ 上越市地域自治区の設置に関する条例第8条第2項の規定により、委員の半数以上の出席を確認、会議の成立を報告
- ・ 委員改選後初めての会議のため、所長からの挨拶

### 【古田所長】

挨拶

### 【滝沢次長】

#### 議題1 「人事異動について」

- ・ 資料No. 1により平成28年度の大島区総合事務所及び教職員の人事異動を説明
- ・ 資料No. 2により浦川原区総合事務所における、産業・建設業務の大島区担当職員及び主な業務内容の説明

### 【山崎G長】

挨拶

### 【小林G長】

挨拶

### 【宮本隊員】

挨拶

### 【滝沢次長】

#### 議題2 「地域協議会に係る諸事項の確認について」

- ・ 上越市地域自治区の設置に関する条例の説明
- ・ 上越市審議会等の会議の公開に関する条例及び施行規則の説明

#### 議題3 「地域協議会の審議事項について」

- ・ 資料No. 3に沿って進める。
- ・ 正、副会長の選任にあたり、議長によって又は事務局によって進めることができるが、このまま事務局が進めてよいか。

(異議なし)

- ・ このまま事務局が進めることとする。

・正、副会長の選任は、自薦・推薦で行うほか、選挙で選任する方法があるが、どうするか。

【早川丈夫委員】

推薦にしてはどうか。

【飯田國男委員】

今まではどのように選任していたのか。

【滝沢次長】

前回までは、選挙で選任していた。

【丸田新一委員（委員番号10番）】

前例もあるが、選挙が良いのではないか。

【高橋和夫委員】

過去の状況は分からないが、何期も委員をしている人がいるのではないか。

【滝沢次長】

一番長いのは、3期の中村朝彦委員と丸田新一委員（委員番号10番）である。

【丸田新一委員（委員番号10番）】

年功序列や経験ではなく、初めての人は分からないであろうから自己紹介をしてから無記名投票にするのが一番良いのではないか。推薦は難しいのではないか。

【滝沢次長】

推薦と選挙という意見があったため、採決をとるがよいか。

(異議なし)

(挙手による採決を行う)

推薦による選任が3人、選挙による選任が9人となったため、選挙により選任することとする。

【古田所長】

選挙の前に委員の皆さんの自己紹介をしたらどうか。

【滝沢次長】

委員番号1番の飯田國男委員から自己紹介をお願いします。

【全委員】

順番に挨拶

**【滝沢次長】**

選挙を行う

(無記名投票の後、事務局が集計)

**【古田所長】**

選挙結果を報告する。中村朝彦委員が6票、早川丈夫委員が6票となった。同票であったため、事務局としては中村朝彦委員と早川丈夫委員が協議し、正、副会長を決めることを提案する。

(異議なし)

では、両委員に協議をお願いする。

**【高橋光成委員】**

副会長を別で選挙するわけではないのか。

**【古田所長】**

本来、票差があって会長が決まってから、副会長を決めるが、今回は同票だったため、その中で協議し決めるのが一番良いのではないかと考え提案したものである。

**【高橋和夫委員】**

同票なら2人に会長の権限があるわけではないのか。

**【古田所長】**

中村朝彦委員と早川丈夫委員以外に票が入った委員がいないため、どちらかが会長となる。会長が2人となることはない。

**【滝沢次長】**

他に意見はないか。

**【古田所長】**

中村朝彦委員と早川丈夫委員は別室でご協議願う。

**【丸田新一委員 (委員番号 10 番)】**

協議に立ち会ってもよいか。

**【古田所長】**

委員の皆さんの意見をお聞かせ願う。

**【高橋光成委員】**

協議内容を知っている人がいたほうがいいたろう。立ち会いは必要であると考える。

**【古田所長】**

委員番号10番の丸田新一委員に立ち会いをお願いすることでよいか。

(異議なし)

(別室にて事務局と丸田新一委員立ち会いのもと、中村朝彦委員と早川丈夫委員が協議を行う。)

立会人の丸田新一委員から結果の報告をお願いする。

**【丸田新一委員 (委員番号10番)】**

委員経験の長い中村朝彦委員に会長をお願いし、早川丈夫委員に副会長をお願いすることとなった。

**【滝沢次長】**

正、副会長に選任された中村朝彦委員と早川丈夫委員は挨拶をお願いする。

**【中村会長】**

挨拶

**【早川副会長】**

挨拶

**【中村会長】**

それでは、引き続き審議事項を進める。「会議の座席順について」今の配置か昨年と同じ配置にするかどうか。

**【丸田新一委員 (委員番号10番)】**

昨年と同様でいいのではないかと。

(異議なし)

**【中村会長】**

では、座席は昨年度と同様の配置でお願いする。次に「会議の招集請求に必要な委員数について」、昨年までは3人であった。

**【古田所長】**

他の区では1人のところもある。

**【中村会長】**

意見がなければ、昨年と同様に3人でよいか。

(異議なし)

次に「会議録の確認者について」、昨年までは委員番号順に1番から順番にお願いした。そのやり方でよいか。

(異議なし)

次に「傍聴人の定数について」、昨年までは傍聴人の定数は10人であった。

(異議なし)

では、今まで通り傍聴人の定数は10人とする。

次に「自主的審議事項の提出方法について」、事務局に説明をお願いする。

**【小酒井班長】**

自主的審議事項について説明

**【中村会長】**

自主的審議の提案書が提出されたら、審議するかしないか決めるものということで理解した。

次に「地域協議会だよりの編集方法について」、事務局に説明をお願いする。

**【小酒井班長】**

事務局としては、少なくとも3回以上の発行をお願いしたい。

**【中村会長】**

「編集委員について」、昨年までは、委員を番号順に半分に分けてどちらかに正、副会長が入る、6人ずつの編集委員会を作って、交互に編集していた。今年はどうするか。

(昨年度同じでよいという声、異議なし)

では、昨年度と同様とする。

「発行回数について」、事務局から少なくとも年3回は発行したいと話があったがどうするか。その様に進めてよいか。

(異議なし)

では、年3回の発行として進めることとする。

**【武江一義委員】**

例年何月に発行しているのか。

**【中村会長】**

昨年までは、何月と決めて発行していたわけではない。ただ、今回は委員の改選があったため紹介も兼ねて、早急に発行する必要があると思われる。

(異議なし)

**【早川副会長】**

編集委員の班分けをしなくてもよいのか。

**【中村会長】**

では、委員番号1番の飯田國男委員から委員番号5番の高橋光成委員までが1つの班。委員番号6番の武江一義委員と委員番号9番の丸田新一委員から委員番号12番の吉原忠正委員までが1つの班で、会長は前番の班に副会長は後番の班に入るということでよいか。

(異議なし)

会議録の確認は順番に回すとのことだったので、今回の会議録は委員番号1番の飯田國男委員にお願いします。

次に「その他として会議の開催時間について」、多少変更はあるが例年午後2時からということでやってきている。他の区は夕方が多いようだ。その辺を含めて、意見はあるか。

**【丸田新一委員（委員番号10番）】**

夕方よりも午後2時がいいのではないか。

(異議なし)

**【中村会長】**

では、会議の開催時間は、基本は午後2時からとする。

次に議題4「その他について」、事務局から説明をお願いします。

**【滝沢次長】**

- ・資料No. 4により提案のあった地域活動支援事業の説明
- ・資料No. 5により提案のあった地域活動支援事業の審査額の説明
- ・資料No. 6により大島区地域活動支援事業の審査と決定について説明

**【中村会長】**

事務局の説明について、何か質問や意見はあるか。

**【吉原忠正委員】**

学校関連のものが3件程あるが、少子高齢化のこともあるので良いことは良いのだが、金額が高いのではないかと考えた。

【中村会長】

審査する際に、また発言してほしい。

【高橋和夫委員】

提案者本人が来て説明をしないのか。

【中村会長】

提案者からの説明はある。大島区は資料No. 6のとおり募集をかけている。例年だと、朝から現地を回り、それぞれの場所で提案者から事業の説明を受ける。午後から審査をして、夕方までには審査が終わるというように1日かけて審査している。

【早川副会長】

事業番号1の大島ほたるコンサートの25周年記念事業だが、約1ヶ月後であるため決定前ではあるが準備を進めていることを報告しておく。

【中村会長】

審査前に事業が進んでいてもよいのか、事務局に回答をお願いする。

【古田所長】

提案書の提出日以降であれば、交付決定前に着手する事業についても対象としているが、不採択になった場合補助金がでないということは承知いただきたい。

【石塚総子委員】

審査方法はどのようなものなのか。

【中村会長】

例年であると事務局から点数表が配られ、個人で点数をつける。全体で審議すると細かい話ができないため、3つほどのグループに分かれてグループ討議をし、討議に基づき個人で点数をつける。その点数で最終的な採択を行う。そのようなことで、募集をかけているため、同じやり方が望ましい。

【高橋光成委員】

資料No. 6を見ると、採択事業の決定・公表が5月下旬になっているが、早く審議に入らないと間に合わないのではないかと。どのような計画になっているのか説明願う。



**【古田所長】**

今年度は委員改選があったため、審議が遅れている状況である。他の区も今週から来週にかけて、第1回目の地域協議会を開催し、5月下旬くらいから審査を行うようなスケジュールになっている。そのため、事業の実施時期が早い団体は不安を感じることもあるかもしれないが、ご理解いただきたい。また、田植えの時期であるため、日によっては地域の皆様のご迷惑となることも想定される。そのため、5月末に審議会を開かせていただきたい。

**【高橋和夫委員】**

事業の提案数が非常に少ないように感じる。PRの方法をもう少し考えてもらえないか。今、大事なことは高齢化への対策であると思うが、1つも提案されていない。利害関係があるようなものばかりのように感じる。今回は仕方ないが、今後幅広くPRを行い、多岐にわたる提案が出てくる状況を作るべきであると考えている。

**【中村会長】**

今年度の審査が終われば、秋頃から次年度の募集について色々と検討するため、その時に意見を出してもらおうようお願いする。今回は、現在提案されているもののみを審査する。

**【高橋和夫委員】**

PRの方法をもう少し工夫していただきたい。町内会長に募集をかけても町内会長に頑張ってもらわないとなかなか進まないのではないかと。

**【古田所長】**

基本的な広報としては、広報上越で全市民にPRを行い、大島区においては大島区の提案募集ということで、各町内会長及び各種団体の皆様に案内を行っている。無線等で周知を行う必要があるというご意見をいただいた場合は、その意見を参考に次年度に向けて取り組む所存である。

**【中村会長】**

次回審査の具体的な日程等の考えがあれば、事務局に説明をお願いする。

**【滝沢次長】**

次回の開催を5月31日にお願いできればと考えている。日程について昨年までは、先ほど中村会長が説明したとおり、現地調査後審査を行っていた。

【中村会長】

事務局から5月31日に開催すると提案があったが、皆さん都合はつくか。

【丸田新一委員（委員番号10番）】

この日に、提案内容のヒアリングを行うということでよいか。

【中村会長】

はい。皆さんよろしいか。

（異議なし）

では、5月31日ということで次回開催を決めさせていただく。時間はどうか。

【滝沢次長】

5月31日午前9時から現地調査ということで予定を組ませていただきたい。

【中村会長】

9時からということなので、9時までに集まるようお願いする。

【古田所長】

各団体と調整したうえで、改めて案内をさせていただく。

【高橋光成委員】

提案事業の事業費を減額しても実施したいということは可能なのか。

【中村会長】

昨年までは、何とか予算内に収まっていたことが多い。ただ、審議で減額して採択した事業で、辞退されたこともあった。

【高橋光成委員】

どのような決め方をするのか確認したい。

【中村会長】

今回は、予算額を超えた提案があったため、ヒアリングの時にその点も含めて確認する必要があると思う。ただ、提案者がこの金額で提案していて、中にはその金額でないと事業が成り立たないものもあるだろう。

【飯田國男委員】

見積りを根拠に提案しているわけだから、減額までして実施するのかわからないであらう。

【古田所長】

参考までに、130万円不足している中で、100万円の事業が2件実施できないとなった場合、200万円分の事業費が取り下げられ、70万円分の余裕がでる。決めるのは協議会の皆さんだが、その70万円分で2次募集をかけることも可能である。どうするかは、審査を行ってから検討いただければと思う。

【中村会長】

この件はこれでよいか。

(異議なし)

では、本日の審議事項は全て終わったが、その他に話はあるか。無いようなので、事務局から資料No. 7・8が配られているので説明をお願いします。

【滝沢次長】

- ・資料No. 7により平成28年度の大島区における主な事業の説明
- ・資料No. 8により平成28年度の大島区行事予定の説明

【中村会長】

今の説明に、何か質問はあるか。

(質問なし)

では、本日の会議をこれで閉会する。

9 問合せ先

大島区総合事務所総務・地域振興グループ TEL : 025-594-3101 (内線 61)

E-mail : oshima-ku@city.joetsu.lg.jp

10 その他

別添の会議資料も併せてご覧ください。